

2018 ジャパンオープンチアリーディング選手権
2018 日本学生チアリーディング選手権
大会要項 (チア/パフォーマンスチア共通)

変更・追記箇所は **ハイライト** 部分

I. 一般ルール

1. 全てのチームは監督・アドバイザー・コーチの監督を受けていること。
2. 全ての監督・アドバイザー・コーチは不急の事態に備えておくこと。

II. 大会

1. 2018 ジャパンオープンチアリーディング選手権・2018 日本学生チアリーディング選手権は、2018年12月8日～9日に行われる。
2. 大会は片柳アリーナ（日本工学院専門学校）にて行うことを予定する。
3. 大会の運営者側は、大会を安全に遂行するために天候、施設の問題、テレビ放映に関する必要性、また他の理由により、大会の時間や場所を変更する権利を有する。

III. エントリー

エントリー期間： 2018年9月14日（金）11:00 ～ 10月9日（火）17:00
※詳細は「エントリーについて」を参照

エントリーフィー： 3,500円/1選手1部門

- ※ クロスオーバー（選手の重複エントリー）に関しては、各競技概要を参照のこと。
- ※ 選手登録人数の上限はなし。（エントリー時点で、選手と補欠の区別はありません）
ただし、大会演技は規定の人数内で実施すること。

IV. 運営上の質問について

A) ルールと手続き

ルールや手続きに関する質問はチームの監督またはコーチからのみ大会運営側に問い合わせること。大会での演技に先立って済ませること。

B) 演技

演技に関する質問は演技終了後、または大会終了後までに速やかに大会運営側に行うこと。

V. スポーツマンシップ

全ての参加者は、イベントを通してスポーツマンシップに則って行動する事。各チームの監督・指導者・コーチは、各選手、コーチ、保護者およびその他の関係者がしかるべき行動をするよう監督する。スポーツマンシップに著しく反する行為は参加資格剥奪の対象となる。

VI. 演技の中断

A) 不測の事態

1. 大会施設、設備の不備、その他避けがたい要因で演技が中断された場合は、大会役員の判断で演技を止めることができる。
2. 演技は最初からやり直しができるが、ジャッジは中断した箇所から行う。中断の程度や影響は大会役員が判断する。
3. もしチームが再演技をしても完全な演技ができなかったとすれば、より低い点数しか獲得できないことになる。

B) チーム側の不備

1. チームの不備で演技が中断した場合は、チームは演技を続けるか棄権しなくてはならない。
2. チームがもう一度演技できるかどうかは大会役員が判断する。役員が再演技を選択した場合は演技を最初から行えるが、ジャッジは中断したところから行う。
3. もしチームが再演技をしても完全な演技ができなかったとすれば、より低い点数しか獲得できないこととなる。

C) ケガ

1. ケガによる演技の中断を求めることができるのは a) 大会本部、b) チーム関係者・コーチ、c) ケガをした本人。

＜本番演技中の中断の判断基準＞

- ・ 演技フロアにおいて選手がケガをした場合、選手が自力でフロアの外に出られた場合は演技の継続は可能とし、演技後に救護を行う。演技を中断する場合、チーム関係者の判断とする。
 - ・ ケガをした選手が自力でフロアから出られず、演技継続の妨げとなる場合は、大会本部、もしくはチーム関係者の判断で中断とし、中断になり次第大会本部が用意した医療関係者が救護にあたる。
 - ・ 頸椎損傷や意識喪失など、選手の命に係わる事故が起こった場合は大会本部の判断で中断し、速やかに救命処置を行う。
2. チームが再度演技できるかどうかは大会本部が判断する。再演技が許可された場合でも、スケジュールのどこで演技するかを決めるのは大会本部である。演技は最初から行えるが、審査は中断したところから行う。
 3. もしチームが再演技をしても完全な演技ができなかったとすれば、より低い点数しか獲得できないことになる。
 4. 本番演技・ウォーミングアップ会場等でケガをした選手は以下のものがなくては演技及び再演技を行うことはできない。
 - (a) 第1に大会本部が用意した医療関係者、第2にチームの医療関係者または チームのコーチや保護者からの承諾。
 - (b) 脳震盪の疑いがある場合は演技を行うことはできない（国際脳震盪学会のガイドラインによる）。
 - (c) 演技前にテーピングやケアを施した医療関係者は、演技の出来栄えに関して一切の責任を負わないものとする。

VII. ルールの解釈

ルールや規則の判断は大会に関係することであればルール委員会から発表される。ルール委員会は大会の精神や目標に沿った判断を決定する。ルール委員会は大会役員、ヘッドジャッジ、大会関係者で構成される。

VIII. 資格はく奪

「大会要項」「競技概要」「競技ルール」に反するチームは、賞や順位がはく奪されることもある。またその後の参加資格を失うこともある。

IX. 表彰

各部門・編成による表彰とする（各部門・編成の出場チーム数により表彰チーム数を確定）。

2018 日本学生チアリーディング選手権として以下の学校団体チーム（学校から承認を得ている部活動もしくはスポーツ団体であること）を表彰する。

対象：学校教育法、同法施行細則の設置基準によって設置された大学、短期大学及び高等専門学校（第4・5学年）とする。

※ 日本学生チアリーディング選手権は大学単位のチームのみ対象。（エントリーに当たっては学生証の提示は必要無いが、申請内容に虚偽が無いこと）

※ 日本学生チアリーディング選手権表彰対象部門：

チア：Open 編成 Elite・Premier 各部門 / パフォーマンスチア：Open 編成 各カテゴリー

X. 海外大会への推薦

以下を予定する。（2018年8月現在）

University World Cup Cheerleading Championships

World School Cheerleading Championships

World School & Performance Cheer Championships